

報道発表資料の配信日時 7月22日(月) 14時00分

| | | | |
|------------------|---|------|--|
| 発表項目 (行事名) | 令和元年度(2019年度)環境産業関連製品技術開発振興事業補助金の事業計画の募集について | | |
| 記者レクチャー のお知らせ | (実施日時) | 発表者 | |
| | | 発表場所 | |
| 概要 | <p>□ 北海道では、本道の省エネルギー・新エネルギー化並びに地域エネルギーの効率的利用を促進し、環境産業の振興を図ることを目的とした「環境産業関連製品技術開発振興事業補助金」の事業計画の募集を行います。</p> <p>●対象者：(1) 道内に主たる事務所等を有する法人 (2) 上記法人を含む複数事業者の共同体(コンソーシアム)</p> <p>●対象分野：(1) スマートコミュニティ関連、(2) リサイクル関連、 (3) 省エネルギー関連</p> <p>●対象事業：(1) 道内の環境関連の製品開発及び事業化を図る事業 (試作品改良や市場調査など) (2) 道内事業者の環境関連の技術開発及び実証等を行う事業 (大学等と連携した技術開発又は道内製品等を核とした実証事業等、本補助目的に資すると認めた事業)</p> <p>●補助額：(1) 製品開発・事業化は300万円以内 (2) 技術開発・実証等は1,000万円以内</p> <p>●補助率：スマートコミュニティ関連は3/4以内 リサイクル及び省エネルギー関連は2/3以内</p> <p>●募集締切：令和元年(2019年)年8月30日(金)まで</p> | | |
| 参考 | <p>※ 募集概要は別添チラシのとおりです。</p> <p>※ 募集案内等は、環境・エネルギー室のホームページを御覧ください。 http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/index.htm</p> <p>※ 昨年度まで実施していた「先進的エネルギー関連製品開発支援事業」及び「先進的エネルギー関連技術開発支援事業」、「次世代エネルギープロジェクト事業化推進事業」の補助メニューを統合した新規事業です。</p> | | |
| 報道(取材)に当たってのお願い | ○より多くの事業者の皆様から御応募いただけるよう、積極的な報道をお願いします。 | | |
| 他のクラブとの関係 | 同時配付 同時レク | | |
| 担当 (連絡先) | 経済部産業振興局 環境・エネルギー室 (担当者：主幹(環境産業) 梅田敦史) TEL ダイヤルイン 011-204-5320 内線 26-155 | | |

本道の省エネ・新エネ化や地域エネルギーの効率的利用を促進する取組に支援をします。

「環境産業関連製品技術開発振興事業」

令和元年度(2019年度) 補助事業計画の募集の御案内

道では、本道の省エネルギー・新エネルギー化並びに地域エネルギーの効率的利用を促進し、環境産業の振興を図ることを目的として、道内の環境関連の製品開発及び事業化、並びに道内事業者の技術開発及び実証などを行う事業に対して支援をしています。

【対象事業は?】

- 1 道内の環境関連の製品開発及び事業化を図る事業
 - (1) 製品の有効性及び環境影響、コスト算定等を目的として行う試作品の作成や改良
 - (2) 上記の試作品作成等と併せて行う市場調査
(収益性及び販路等のマーケティングを目的とするもの)
- 2 道内事業者の環境関連の技術開発及び実証等を行う事業
 - (1) 道内の大学、高等専門学校及び公設試験研究機関と連携して行う技術開発及び実証研究
 - (2) 道内事業者が有する技術や開発した製品を核として複数事業者が連携した実証事業等
また、この補助事業の目的に資するものと認められた事業

【補助対象者は?】

- 1 道内に主たる事務所又は事業所を有する法人(NPO法人等を含む)
- 2 上記の者を含む複数事業者の共同体
※コンソーシアム協定が必要です

【補助率・限度額は?】

- ▶ 補助率：2/3以内
- ※ 集中支援分野(スマートコミュニティ関連)は、3/4以内
- ▶ 製品開発・事業化
2件程度採択、限度額300万円以内
- ▶ 技術開発・実証等
3件程度採択、限度額1,000万円以内
- ※ 補助金は、事業完了後の精算払

《お問い合わせ先》

北海道 経済部 産業振興局
環境・エネルギー室 環境産業グループ

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 [道庁本庁舎8階]
TEL : 011-204-5320 (ダイヤルイン)
FAX : 011-222-5975
[ホームページ] <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/index.htm>

【対象分野(ビジネス例)は?】

- 1 スマートコミュニティ関連
新エネ関連機器等製造業(太陽電池、蓄電池、水素製造装置)、建設工事業(高断熱・高気密住宅、部材製造)など
- 2 リサイクル関連
リサイクル製品製造業(土木・建設資材、ゴムマット、肥料)、燃料等製造業(木質ペレット、BDF)、燃料等関連製造業(バイオマスボイラー)など
- 3 省エネルギー関連
省エネ関連機器等製造業(地中熱ヒートポンプ、排熱回収システム、EMS)など

【募集スケジュール(予定)】

- ▶ 事業計画の募集：8月30日(金)まで
- ▶ ヒアリング(有識者会議)：9月中旬
- ▶ 事業計画の認定・通知：9月下旬
- ▶ 補助金交付申請事務：認定通知後順次
- ▶ 補助事業完了期限：翌年2月15日まで

応募予定の方は、事前に御相談下さい。